

臨床研究「認知症患者におけるバランス能力を含む身体機能に関する研究」について

筑波大学附属病院精神科では、標題の臨床研究を実施しております。

① 研究の目的

急速な高齢化にともない認知症高齢者数は増加の一途をたどっており、認知症を早い段階で診断し、早期介入することが重要であるとされています。近年、運動能力、特に歩く早さやバランス能力と認知機能低下の関連が指摘されております。今回の研究はバランス能力などの身体機能と認知機能との関連について明らかにし、認知症の早期発見や早期治療といった臨床へ応用することを目的としています。

今回の研究では、健常高齢者・認知症患者・軽度認知症の方を対象に認知機能とバランス能力などの身体機能との関連を調査させていただきます。

② 研究対象者

55-85歳でこれまでに認知機能障害の診断を受けたことがない方。なお目をつぶると立位が保てない方や歩行障害を呈する方は検査をお受けいただけないことがあります

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年3月31日まで

④ 研究の方法

健常高齢者の方からは年齢、性別、教育歴、現病歴、既往歴、内服薬、生活状況、運動習慣といった臨床情報、歩行検査、バランス検査といった運動機能検査、日本語版 Mini mental state examination、Clinical dementia rating scale、Stroop test、Trail Making Test といった簡易な認知機能検査、頭部 MRI なども収集させていただきます。

御関心のある方には詳しい説明をいたしますので下記にご連絡ください

●申込方法

電話か E-mail にて受付

E-mail の場合：①名前 ②性別 ③年齢 ④住所 ⑤電話番号（携帯可）を明記のうえお申込みください

●申込・お問合せ

筑波大学医学医療系精神医学（茨城県つくば市天王台 1-1-1）

担当者：影山・渋澤・井出

電話番号：029-853-3182（平日午前9時～午後5時）

E-mail: ryotaro-0076@umin.ac.jp